

## 支援事業計画修正点まとめ

第8回か資料からの修正点の主なものをまとめました。

### ●修正点

冒頭に課題等記載、章立て変更

全体として、ニーズ調査の声と会議での意見の上下を入れ替え。

- P 8 体系図修正
- P 29 保育所数表記変更
- P 31 地域子育て支援事業 →0～3歳に
- P 43 保育所数表記変更
- P 47 ③妊婦健診事業ニーズ調査での声について、乳幼児集団検診と指摘有り、削除
- P 48 養育支援事業 →保健師1名、保育士2名と記入
- P 60 児童館について →全面的に見直し
- P 61 BG及び中央を海洋センター及び町民に
- P 62 乳幼児医療費助成拡大
- P 62 予防接種継続 →不活性ポリオ、ヒブ・肺炎球菌、四種混合、水痘を追加
- P 63 長松園を町民の森、ジュニアリーダーをジュニア・リーダーに
- P 64 件に要望 →県に要望
- P 64 幼少連携 →幼保小連携

### ●会議を受けての修正事項

- ・理念と方針の記載順序の整理
- ・ファミサポの見込み数等記載
- ・一時預かり事業における「幼以外」表記の修正
- ・P 70～ 表作成

会長との打合せを別途行い、修正部分を反映させました。国が主導の計画ではなく、あくまでも、町が作成する計画であることを強く主張する構成としました。

#### ●会長指摘事項

- ~している、なのか？してきた、ではないか →反映済
- 現状として町に欠けているもの、不足しているものは何を記載すべき →反映済
- 「国」を「町」に変え、町としての計画に →反映済
- 子育て三法が出来たから作る、では駄目。三法を活用して、などの表記に →反映済
- 国と町が逆、町が主体となる →反映済  
例) 法に基づく町の取り組み、制度を活用して事業を実施 等々
- 児童手当は支給事業継続ではないか →反映済
- こども園は重要事項なので太字表記が良いのではないかと →表記検討中
- 町としての事業を、太字で町としての新規事業を →継続等の表記で
- 0歳～2歳は学校教育？保育ではないのか。表の整理を。 →整理検討中
- 量的確保・拡大とは？具体的に説明を。 →表記検討中